

『戦争経済大国』 斎藤 貴男 著 (分類:210.76 サ)

アメリカの戦争で儲ける構造に組み込まれ、他者の犠牲の上に繁栄した日本の経済、そして精神風土。緻密な取材によって、戦争経済大国・日本の成立過程を根本から問う。『現代』『G2』掲載をもとに大幅に加筆修正し書籍化。



『平成史』 佐藤 優／片山 杜秀 著 (分類:210.77 サ)

バブル崩壊、オウム真理教テロ、福島原発事故…。「平成」の30年間に何が起きたか。なぜ起きたか。同時代に生きる2人が、政治、経済、事件、文化を縦横無尽に語り尽くす。「平成」を読み解くブック&シネマリストも収録。



『不便ですてきな江戸の町』 永井 義男 著 (分類:213.6 ナ)

衣食住・経済・性・衛生観念…。江戸の暮らしはどんなものだったのか? 江戸時代へタイムトラベルした男たちを描いた小説に解説コラムを付し、江戸の暮らしの魅力と幻想を現代人の視点から読み解く。



『ゴー宣<憲法>道場 1 白帯』

小林 よしのり／他 著 (分類:323.14 ゴ)

最先端の憲法学の知見と、沸き立つ議論。著者主宰の討論イベント「ゴー宣道場」に憲法学者を招き、憲法のいろいろな論点について議論した記録。護憲派の欺瞞について綴った寄稿も収録する。



『50才からが“いよいよ”モテるらしい神話「フランス女」』

長坂 道子 著 (分類:361.42 ナ)

フランス女は自由奔放である。フランス女は自立している。フランス女は太らない…。これら神話がみんな正しい訳ではない。齢を重ねたフランス女たちの「抗いがたい魅力」の真相を紐解く。



新着図書案内(5/20)

『おひとりさまの「シニア金融」』 岡内 幸策 著 (分類:367 オ)

お金、健康、孤独。おひとりさまシニアの生活は不安がいっぱい。今後の生活パターンや生活費、両親や家族のこと、持病のこと、お墓のことなど、定年後を独身で迎えるおひとりさまシニアが最低限知っておきたいことを解説する。



『コリと痛みの地図帳』 石垣 英俊 著 (分類:492 イ)

もむべき場所が丸わかり! 肩こり、腰痛、冷え症、胃もたれなどの不調のしくみを紹介し、それらに効く、1人でできるセルフマッサージと、2人で行うパートナーとのマッサージを、写真とイラストでわかりやすく解説します。



『5秒 ひざ裏のばしですべて解決』 川村 明 著 (分類:498.3 カ)

ひざ裏全体がのびる「壁ドン」、壁に体をピタリとつける「壁ピタ」、しこを踏むような「ワン・ツー・スリー」。若返り、肥満、腰痛などに効く3つのストレッチを写真で紹介する。体のかたさ別プラスαストレッチも掲載。



『暮らしの手帖のクイックレシピ』

暮らしの手帖編集部 編 (分類:596 ク)

主材料は3つまで。かかる時間は5~20分。家にある基本の調味料でできる! メインおかずからサブおかず、ご飯・麺類まで、料理家10人のとっておき114品を紹介。「なるほど」の工夫に満ちた時短レシピ集。



『あの人とあの本の話』 瀧井 朝世 著 (分類:910.264 タ)

伊坂幸太郎、森見登美彦、原田マハ、羽田圭介、島本理生、朝井リョウ…。64人の小説家が著作について本気で語ったインタビューを収録。『きらら』連載「今月のPick UP」を一部抜粋し、加筆・訂正。



新しく入った 児童図書・YA
(5/20) 予約受付いたします！

『あさですよ よるですよ』 加古 里子 作 (分類:Eカ)

「朝ですよー」母さんの声で起きた、豆の子どもたち。朝ごはんを食べ、園に行っていっぱい遊びます。夕方は父さんが迎えに来て、買い物をしてうちに帰り…。朝起きてから夜寝るまでの、豆の一家を描きます。

(幼児～)



『あかですよ あおですよ』 加古 里子 作 (分類:Eカ)

たこたこ学校では、今日は絵の勉強をします。あか、むらさき、あお、みどり…。生徒たちは、先生の言う色を使って、それぞれ素敵な絵を描きます。最後は、くろ。はたして、どんな絵になるのでしょうか？

(幼児～)



『だるまちゃんとかまどんちゃん』 加古 里子 作 (分類:Eカ)

かまどんちゃんは、おいしいままごと料理を作ってくれる、静かな女の子。ある日、だるまちゃんが女の子たちとままごと遊びをしていると、どこからかこげたにおいがしてきた。見ると、近くの家からけむりが出ている…。

(幼児～)



『だるまちゃんとはやたちちゃん』 加古 里子 作 (分類:Eカ)

昔、化け物退治をした「いのはやたのすけ」の子孫、はやたちちゃんの誘いで、おばけ大会の審査をすることになっただるまちゃん。東西南北のおばけたちが集まって、姿、形、声、動きなどを競い合い…。

(幼児～)



『めしくわぬにようぼう』 常光 徹 作/飯野 和好 絵 (分類:Eイ)

村一番のけちで欲ばりの男が嫁にした、めしをくわないと言う娘は、頭にある大きな口でめしをくうばけものだった。やまんばの姿になった娘から逃げ出した男が、ショウブとヨモギの中に飛びこむと…。

(幼児～)

